

健康推進部長目標

健康推進部長 瀬能 幸則(せのう ゆきのり)



当部の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当部の方針

2050年のゼロカーボンシティの実現に向けて、健康推進部においては、保健センターの脱炭素化を目指し、再生可能エネルギー導入と公用車のEV化などに取り組みます。また、職員が、国が提唱する「ゼロカーボンアクション 30」を意識して業務改善を進めることで、CO2削減につなげていきます。

健康推進部の仕事

健康推進部は、地域保健医療や保健衛生、国民健康保険や後期高齢者医療保険に関する事務を所管しています。保健医療課、国民健康保険課、保健センター内の健康管理課、健康づくり支援課の4課で構成され、保健医療計画の推進、国民健康保険等の給付、感染症対策、各種検診、予防接種、精神保健、母子・成人保健に関する事などを主な仕事にしています。

健康推進部の令和4年度の目標

所沢市保健医療計画に基づき、引き続き市民の健康保持・増進、医療提供体制の充実に取り組みます。新型コロナウイルス感染症への予防策として市民へのワクチン接種を重点的に実施します。また、市民の生涯を通じた健康の保持増進を図るため、保健と介護予防の一体的実施事業を進めます。さらに、今年度については、人を中心としたまちづくりを目指し、健康推進の観点から行える事業について検討を進めるとともに、脱炭素化に向けて、所管施設である保健センターの改修等についても検討します。

目標達成に向けた重点事業

| No | 事業項目 | 事業の概要 | 事業の目標 | 事業の達成実績 |
|----|-------------------|--|--|--|
| 1 | 新型コロナウイルスワクチン接種事業 | 新型コロナウイルス感染症の予防策であるワクチン接種について、市民に対して迅速に、また円滑・安全に実施します。 | 新型コロナウイルスワクチン接種について、国が示すスケジュールに合わせて、3回目、4回目の接種を速やかに実施していきます。 | 保健センターにおける集団接種や各医療機関での個別接種により、オミクロン株ワクチンの接種率は、65歳以上の高齢者で77.0%、全体では50.9%となりました。 |

| No | 事業項目 | 事業の概要 | 事業の目標 | 事業の達成実績 |
|----|-------------------|---|---|---|
| 2 | 保健事業と介護予防の一体的実施事業 | 市民の状況やニーズを把握し、生涯を通じた健康の保持増進を図るため、保健事業と介護予防を一体的に実施する取組を進めます。 | 高齢者を対象として、ハイリスクアプローチ(個別指導・支援)及びポピュレーションアプローチ(通いの場等への積極的な関与等)を合わせて実施するものです。今年度はハイリスクアプローチについて、300人を対象に実施します。 | ハイリスクアプローチの対象者は、252名となりましたが、すべての対象者にイベント、もしくは訪問を通じてアプローチを行いました。 |
| 3 | 人を中心にしたまちづくり事業 | 市全体の取り組みとして、人を中心にしたまちづくりを進めていきます。 | 市庁内に人を中心にしたまちづくりプロジェクトが組織され、当部においては、健康推進の観点から、同プロジェクトに沿った事業の立案について、関係部署と連携して検討します。 | プロジェクトにおける協議を進めるとともに、産業経済部と連携して、令和5年度に健康情報を入れた道標を設置していきます。 |
| 4 | 保健センター脱炭素化推進事業 | 2050年までのゼロカーボン実現を目指して、保健センターの脱炭素化に取り組んでいきます。 | 保健センターへの再生可能エネルギーの導入と設備改修を計画的に実施することを目指すとともに、センター内の公用車のEV化についても検討していきます。 | 令和4年度は、1階事務室及び2階乳幼児健診室の照明をLED化しました。 令和5年度は、保健センター2階の多目的ホールの水銀照明灯をLED照明灯に改修します。今後も公用車のEV化など、引き続き検討していきます。 |